

愛郷
無限

土屋館
どや
だて 通信

発行者：大曲・花火通り商店街
文責：辻

お問い合わせ：080-1265-7035
tuck-t@akita-tsujiya.jp

2014年08月15日号 NO.489

写真提供：大山市

Subject：難しい憲法を、難しくなく考えてみる切っ掛け

アイドルグループAKB48メンバーで慶応義塾大学1年生の内山奈月さんは、幼少より文章の暗記が大得意で、何と日本国憲法の第9条を完全に暗記し、スラスラとそらんじることができるそうです。AKBの育ての親であるプロデューサー秋元康さんはこの才能に着目し、彼女を生徒役にして、専門家から分かりやすい講義をしてもらってアイデアを思いつき実行に移しました。今年2月、内山さんがまだ高校生の段階で、九州大学の憲法学者である南野森准教授を先生、内山さんを生徒役にした憲法入門講座を開催し、その講義録を出版。これが大ベストセラーになり、売り切れ続出中だそうです。

◆PHP研究所 【憲法主義～条文には書かれていない本質】

内山奈月・南野森 共著 ISBN978-4-569-81913-6 1,200円(税別)

国民が選挙で直接首相を選ぶ首相公選制については「人気投票みたいで政治が安定しなくなる」と答え、比例代表制と小選挙区制度の違いもキチンと説明できる。アイドル恐るべし。そしてそれを見だし、このような企画をまとめた秋元康おそるべし。

(この企画には単なる商売ではなく、実は現代の日本人を憂いての行動なのでは？と思わずにおれません)

この本でもっとも印象的だったこと。

先生の質問； 憲法は誰を対象にしているものですか？

間違った答え； その国の国民 → 不正解！

正しい答え； 憲法とは国家権力が守るべき決まり事で、国民が守るべき法律とは反対向きの性質のものです。

憲法とは国民が守るべきモノだと思っていましたが、大きな誤解であるということはこの本を読んで初めて知った46歳、恥ずかしい限りです。

則ち、政府が進める憲法改正の本質を良く良く考える必要があります。なにせ国家権力が暴走せぬよう私たちが彼らを縛っているモノが憲法であるのだから。時代にそぐわぬモノは変えていかねばなりません。でもそれは自分に都合の良いように変えたい人に対して簡単に許すということであってはならない。日本国憲法が硬性憲法であるが所以です。そのあたりがとても分かりやすく、詳しく紹介されている本です。

世の中でも最も恐るべきコトは【無感心】です。

分からないから、面倒だから放っておく、人任せにしておく。これこそが全てをダメにする一番の方法だと思います。憲法なんて難しい、と思って無関心に陥っている方々、この本でまずは簡単に、そして実はその本質こそを学んでみては如何でしょうか？